

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算
事業費（円）		1,000,000	1,000,000	1,000,000
(財源内訳)	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	市町振興共同事業助成金	500,000	500,000	500,000
	一般財源	500,000	500,000	500,000

成果(活動)指標	指標名	指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	日本茶アワード出品助成による知名度向上	2年連続で日本茶大賞を受賞し消費者に選ばれた日本一おいしいお茶となった。		目標		
				実績			1
目標達成率(%)						100	
②	広告による消費販路拡大	県内での知名度が他を圧倒していることを証明できた。さらに水出し茶の普及啓発も図れた。		目標			1
				実績			1
			目標達成率(%)				100
③	イベント出店等による販路拡大及知名度向上	新たな販路へ向けてそのぎ茶の名前と味を発信できたと考える。		目標			1
				実績			1
			目標達成率(%)				100

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input checked="" type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 	(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 本町の特産品である「そのぎ茶」は、生産の茶生産者及び流通の茶商と茶業界にかかる町内関係者が多く、本町の産業振興品目の1つであり、近年の茶業を取り巻く環境が非常に厳しい中で、茶産業の衰退は本町産業への影響が大きく、総合的な事業展開の取組みと支援対策が必要である。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		全国茶品評会とアワードの両方で2年連続日本一となった実績を十分PRし、今後に繋げる成果となった。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	(工夫の内容・工夫の余地がない理由)		
実施予定 期 日	消費者層のターゲットを事業計画段階から絞り込み、最小限の費用で最大限の効果を発揮するような事業の組み合わせを行う。また対象地域についても継続性を重視することで後年度の効果が増大するよう年次計画を策定する。			
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		すでに外部団体への活動支援という形をとっている。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		参加者負担を差し引いた残りの事業費が町の補助対象となっている。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	実施予定時期				
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	実施予定時期				
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	実施予定時期				
具体的内容					